

## 流域自慢大会

新河岸川流域で活動する行政、地域関係者、学校、川づくり団体に流域資源や各団体の取り組み等の紹介や過去と現在で良くなった点などを報告していただきました。

### 総合治水対策ってなんだろう？

総合治水対策に協力して下さい

①普段から川に興味をもち情報を集める  
川の活動に参加する

②大雨が降っている時にはできるだけ水を  
流さない

③雨水をためたり、染み込ませたりするこ  
とに協力する

### ◆国土交通省荒川下流河川事務所◆

- ・現代は、雨水が下水道に一気に流れ込むなど昔の水の流れとは全く異なっている。
- ・急速に市街地化が進む地域では、川の整備とあわせて流域対策を行う必要がある。
- ・普段から川に興味を持ち活動すること、大雨のときは水を流さない、雨水をためたり地中にしみ込ませることなど市民一人一人の協力が必要である。

### 雨水貯留浸透のススメ



### ◆(社)雨水貯留浸透技術協会◆

- ・浸透マスは水量が多いほど浸透能力が高まる。浸透マスと浸透レンチの併用で、80リットル/分の浸透能力がある。
- ・降り始めの雨水は屋根の汚れを含むため、汚れた雨水はタンクへ貯め、きれいな雨水を浸透マスでしみ込ませたほうがよい。
- ・雨水を大切に、貯留・浸透について各自ができることを考えてほしい。

### ふじみ野市の雨水対策



### ◆ふじみ野市◆

- ・学校貯留、公園貯留のほか、道路を透水性ブロックにする雨水対策を行っている。
- ・市では平常時の雨水貯留施設の有効利用策として愛犬家協会との懇談会を通じ、ドッグランとしての利用を検討した。
- ・ドッグランでは、愛犬家協会が年会費を活用して維持管理を行う全国初の公設民営ドッグランとして運用している。

### 朝霞本町商店会水族館の取り組み



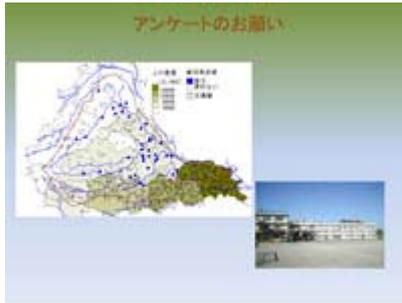
### ◆朝霞本町商店会◆

- ・地元可愛される商店会を目指し、川の美化やふるさと意識向上に役立てようと考えたのが商店会まるごと水族館の企画だった。
- ・現在の30店舗からさらに水槽設置店舗を増やしたい。
- ・水族館の企画を通じて、お客さんとのコミュニケーションのきっかけができ、さらに会員同士のつながりが深まった。

### 新河岸川流域における水環境の

### ◆法政大学水文地理学研究室◆

## 保全活動



- ・研究室では全国各地で調査を行っている。新河岸川流域では、5、6、8月に水質調査を行い分析している。
- ・小学校校歌の歌詞から、川や流域がどう認識されているかを調査し、学会で発表した。
- ・今後は、アンケートを通じて流域内の住民が治水や水環境に対する意識を明らかにしたいと考えている。

## 自慢話 不老川！



### ◆不老川流域川づくり市民の会◆

- ・一生懸命守ってようやく残されているのが今の自然環境で、守るだけで生活のない疑似自然もある。
- ・不老川沿いに残る貴重な河畔林を今後も残していくため、植生調査を行い市民からの情報発信を行っている。
- ・先日のクリーンエイドでは、子どもたちとともにゴミ拾い、水質調査、芋掘り、芋煮会を行った。

## オオブタクサ・アレチウリの 駆除作戦



### ◆NPO法人エコシティ志木◆

- ・柳瀬川の河畔に生育する外来植物オオブタクサ・アレチウリの駆除活動を続けている。
- ・アレチウリは水に弱く、今年8月の増水で全て枯れたが、別の種が発芽し再び繁茂した。オオブタクサは倒れたが枯れなかった。
- ・志木市の柳瀬川では今年は両植物とも種をつけさせないことに成功したが、新河岸川までは手をつけられない状態だ。

## 第1回 きよせ川まつり2008



### ◆川づくり・清瀬の会◆

- ・緑豊かな自然の土手、良好な水質等、環境に恵まれた清瀬の柳瀬川で、この夏、第1回「きよせ川まつり2008」を開催した。
- ・行政及び企業の協力のもと、市民団体と実行委員会を立ち上げ、役割を分担して実施した。
- ・大人も子どもも楽しめるよう企画したゲームコーナーや手作りのお店は、参加者にはとても喜んでいただいた。売り上げは、清瀬市緑地保全基金として寄付した。
- ・多くの子もたちに川あそびの体験をさせたく、これからも続けて行きたい行事だ。

## 生きた曲った川は宝



### ◆柳瀬川流域ネットワーク◆

- ・柳瀬川の屈曲部に残る自然の魅力について定点からの観察結果を報告する。
- ・刈残した水際の草が、8月の2回の増水でほとんど倒れた。曲った川の内側(右岸側)にできた寄州の上はクリーニングされた。これにより、オオブタクサ、アレチウリの繁茂が抑えられた。
- ・曲った川、砂や石が動きやすい河床は、自然のバランスを保ち河畔の植物の多様性を保っている。それが曲った川の魅力だ。

## 白子川源流の現状

### ◆白子川源流・水辺の会◆



- ・白子川は雨が降らないとたちまち源流の湧水が枯れてしまう状態だ。
- ・都市化が進行し地下水が涵養されず、さらに下水道整備により川に水が流れ込まなくなった、という都市河川の問題がある。
- ・“総合治水”を「浸透」や「利水」について本格的に運用する“総合利水”という考え方に転換することで、都市河川でも健全な水循環を回復させ、水辺を保全・再生すべきと考える。